



教室掃除の始まる様子と似ていますが、 廊下から不審者を侵入させないためのバ リケードを築いているところです。

生徒たちはこのあと、侵入者が確保さ 校外に連れ出されたことが伝えられ るまで、物音ひとつ立てずに教室内で安 全態勢を取り続けていました。

不審者を校内に招き入れないことはも ちろんですが、学校まで付け狙われるこ とにならないよう、<mark>不審者を生み出さな</mark> <mark>い言動も大切</mark>です。

交通マナーや公園・商店などでの振る 舞い、ネット上の発言など、個人だけで なく集団を危険にさらすことのないよう、 -人一人の心掛けが安心を作ります。

前号でお知らせした、夏休み最初に行 われた小中学生合同会議の報告が行われ ました。キーワードは「支えあい」。

私たちはつい「大丈夫?」と聞いてし まいがちですが、そう感じた際に「私 だったら我慢できないよ」とか「私は見 ていて辛いな」など「私」で始まる<mark>"I</mark> (アイ)"メッセージを使って、いじめ <mark>を許さない輪を広げていきましょう</mark>。

2日に | 年生2名、2年生3名が参加。 暗唱の部と弁論の部があり、どの子も長 い英文をよどみなく、身振り手振りを交 えて堂々と話す姿に圧倒されました。





今回

給食が再開し、どの教室も笑顔であふ いました。 9月1日の防災の日には、 各校に備蓄されている<mark>「救給カレー」が</mark> <mark>登場</mark>。珍しそうに食べ<mark>ていましたが、</mark> うだったかお子様に聞いてみてください。

今日 の違い ツの 行くこと は何だと思

は

令和7年度 9月号 暑さに ij 1 物 を気を標 IJ の を拓く力を身に付けた 進取の気性 心身を鍛 多様性を尊 をもち、 重

勝瀬中学校だより

む生徒 学 級 イラストは、ホームページで の配信が認められたものを 使用しています。

の

成長を喜ぶ生徒

h

じる生

20

間と共に創造を楽

年目) 生徒数674 名

55

【PTA主催】第2回 お子さまが不登校の保護者のための座談会 10/14(火)10~12時 本校2階図書室にて 事前予約不要です チラシはこちら

の

陸上競技部が学区の小学校で実技指導。小学生には憧れが、中学生には自尊心が芽生えます。

## 勝瀬中学校区小中一貫教育 **計導力向上研修**

8月の終わりに、勝瀬小・ふじみ野小の先生方と合 同研修会を実施。下関市立大学の中林先生をお迎え し、小中一貫教育を進める上での児童生徒の学びに ついて考えました。その中で、授業中に「ノートを PCで代用したい」と訴えた子がいたとしたら

- ①漢字が苦手だからかな?
- ②キーボード入力のほうが早いからかな?
- ③気になったことをすぐに調べたいからかな? などを想定しますが、仮にその子が①だったとき でも②や③の子たちの支援にもつながっており、 「すべてのニーズに備える」から、「学習方法を選 ばせる授業」へ――という説明が印象的でした。



後半の分科会では、 算数指導や体力向上、 生活指導などに分か れ、小中の滑らかな 接続を図る取組など 話し合いました。

## 勝瀬中学校区学校保健委員会 いのちの授業中の気

命の誕生と尊さについて考える機会を設けてきま したが、助産師の櫻井裕子先生の助言をいただきな がら「包括的性教育」へと発展させてまいります。

何かと外見や内面を分類して枠にはめたがる風潮 にあって、一人ひとりが多様性の中に生きているこ とを再認識し、互いを尊重しながら健やかで幸せな 人間関係を築く力が求められています。また、溢れ かえる情報に翻弄される子どもたちが、偏見や先入 観などに気づき、生命をめぐる加害者にも被害者に もならないための大切な取組です。

保護者の皆様ともこうした学習会を通じ、子ども たちを共に支えあっていければと願っています。



【野球部】サマーカップ 第3位 【卓球部】埼玉県西部地区強化試合 第1位 【ソフトボール部】埼玉県西北部地区選抜大会第20回石川杯 第1位 【女子バレーボール部】富士見市健康増進スポーツ大会 【男子バレーボール部】富士見市健康増進スポーツ大会

- ◆富士見市英語暗唱弁論大会弁論の部 第9位 ○○○○
- ◆JOC第39回全国都道府県対抗中学バレーボール大会選抜選手 ○○○○

## ヽッピーセット 🔮 は誰のハッピー?

### (校長講話 生徒たちの感想)

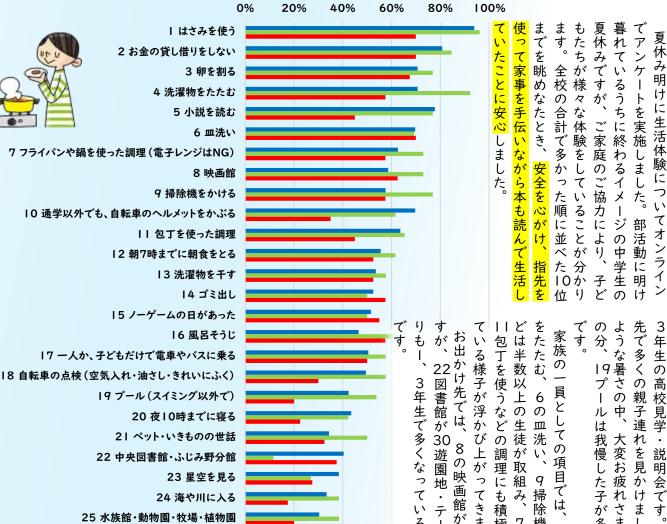
- I.小さいころからハッピーセットが好きで、いろいろな種類を 集めていたので、今回のような事態になり残念な気持ちに なった。食品を捨てるのはもったいないし、高額で転売する のもよくないと思う。しかし、その行為を防ぐために付録を 廃止するのは違うと思う。本当に欲しくて買う人もいるため、 どちらか一方を失うことになるのは難しい問題だと思った。 なぜ転売や食品廃棄をする人が多いのか、その人たちの 事情に寄り添えていないからこそ、そうした行為が増えてし まうのではないかと考えた。難しいことではあるが、どんな 人にも寄り添っていきたい。「情けは人の為ならず」という 言葉を大切にしてほしい。(1年)
- 2. 転売する人が悪いのはもちろんだが、何も対策を講じな い企業側にも非があると思う。過去に他社でゲーム機の 転売が問題になった際、その会社はフリマサイトへの転売 を規制するなど対策を行っていた。繰り返し問題になって いるにもかかわらず対策しようとしないのは、世界中に顧 客を持つ大企業としてあってはならないことだ。(3年)
- 3.全員に非があると思う。大量販売を許しているのも悪いし、 個数制限を設けていればこのような事態にはならなかった

はずだ。購入者も自分が食べられる量だけ買えばよい。 カードが欲しいならカードだけを買えばよい。食べ物を捨 てる人は、環境に貢献できるような行動を取るべき。転売 目的で購入する人がいると、ポケモンカードを本当に欲し い子供たちが買えなくなってしまう。自分の利益だけを考 えるのではなく、周囲に配慮して購入・販売すべき。(2年)

- 4.子供たちにハッピーセットが届かないのはおかしい。いい 年をした大人が転売目的で購入し、食べ物を残す、捨てる のは恥ずかしいことだ。企業が対応したのは良いが、もっと よい方法があると思った。子供と大人で個数を分けるなど してはどうか。(3年)
- 5.捨てる人、転売する人、大量に買う人、売れるものを考え る人の順でよくないと思う。買ったものには責任を持つべ きだ。これだけ食品ロスが問題になっている今の時代にこ れはよくない。(3年)
- 6.戦争や災害のニュースで悲しい気持ちになっていたとこ ろにこんな話が流れてきて、悔しさがわいてきた。(2年)
- ◆これまでにない反響がありました。思いだけでない論理 力・表現力には目を見張るものがあり、日頃の学習の成果 を感じます。SDG'sにも「持続可能な消費と生産のパターン <mark>を確保する」</mark>というものがあります。

## 中生の夏休み

## 度でもやったこと・行ったところ



だの アイロンのものがほとんどですが、 やブラウスで実習します。夏場の衣類はノ よりも高く感じます。 ノー 38アイロンがけは、 健康面でも、 ゲー 人は早めに済ませておきましょう。 ムの日があっ 12 の 7 家庭科でも制服のシャツ 時までに朝食をとる、 36 た子が約半数 の虫歯の治療も、 ٤̈́ 自分のも

ŧ

15

員としての項目では、 の生徒が取組み、 ルは我慢した子が多かったよう Ш 洗い、 れを見かけました。 大変お疲れさまでした。 9掃除機をかけるな 7火を使う、 4の洗濯物 うだる

アンケート結果から

全体を見て目に飛び込んでくるのは、

休み中、

出 0)

ている様子が浮かび上がってきます。 包丁を使うなどの 22図書館が30遊園地・テーマパークよ 3年生で多くなっているのが嬉しい 調理にも積極的に挑戦 の 映画 館がダントツ

しょう。

てきたり、

大きさや広さなどの数値を実感

文章を読んだときに共咸

生活での実体験は、

のぐらいはできるようになっておくとよい

きたり、 もつながる ものです。 お忙しい中、 痛みや我慢など他者への思いやりに

お弁当作りや

洗

活動がない時でもお子様に寄り添っていただ 濯物など部活動へのご支援ご協力とともに、 また猛暑の中、

たことに感謝いたします。

2年 3年

40 山に登る 41 地域清掃、地域のお祭りなどの手伝い 42 ミシンを使う

> 43 演劇・ミュージカル 44 大阪万博

21 ペット・いきものの世話

23 星空を見る

27 絵具を使う

28 新聞を読む

29 高校見学·説明会 30 遊園地・テーマパーク

31 プロのスポーツ観戦

33 美術館・展覧会

34 筆で字を書く

37 のこぎりを使う

38 衣類にアイロンをかける 39 コンサート・ライブ

35 トイレそうじ

32 博物館・科学館・プラネタリウム

36 歯医者に行く(虫歯があった人だけ)

24 海や川に入る

22 中央図書館・ふじみ野分館

25 水族館·動物園·牧場·植物園

26 ノースマホの日があった

「友達と一緒に水着姿を撮らせてほしい」「大人と一緒だから飲酒しても大丈夫」…誘惑に乗るかどうかは明日の自分に尋ねましょう

富士見市立勝瀬中学校 地域ボランティアだより

# 飛翔



# 勝瀬

## -目指す生徒像-

【 進 取 · 創 造 】 【多様性·成長】

【協働・貢献】

## 9.13 第27回 勝瀬de縁日

~ ふじみ野交流センターで37名が大活躍~ 囲碁将棋部11名、科学部12名、美術部前日準備3名、自主参加11名



秋の訪れを告げる地域交流イベント「勝瀬de縁日」が開催され、 射的やヨーヨー釣りなどのゲームコーナーでは、小さな子どもから お年寄りまでが笑顔で楽しむ姿が見られました。

割りばし鉄砲や水を入れたヨーヨーの準備には多くの手間がかかりますが、本校の生徒たちが人海戦術で支え、イベントの円滑な運営に大きく貢献しています。

美術部の作品が会場の雰囲気を一層引き立てる中、囲碁将棋部は、日頃の練習の成果を発揮しながら、対局を通じて世代を超えた交流を深めました。生徒たちにとって縁日は、学びを生かした<mark>貢献と、協働や成長の場と</mark>なっています。



募 ス イ | 0 / 4 (土) 勝瀬小地区体育祭 8時からお昼、招集・誘導係など | 0 名程度 集 タ ベ | 0 / 4 (土) 鶴瀬小餅つき大会 9時からお昼、餅の加工・配布 小学校出身者 | 0 名程度 中 フ ト | 1 / 1 5 (土) 勝瀬小餅つき大会 9時からお昼、餅の加工・配布 小学校出身者 2 0 名程度 中 フ ト | 1 / 2 (日) 上沢一丁目秋祭り | 0時半から山車や神輿補助、模擬店販売 | 0 名程度